
削られ、付着して

ゆき味

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

削られ、付着して

【著者名】

NZマーク

【作者名】 ゆき味

【あらすじ】

これは僕の独り言、あるいは愚痴なのかもしだせがそれでも、苦しいんです

これは結構昔のようで結構昔でもない話、そう、あれはだいたいまだ僕がランドセルを背負っていたころだ。今思えば何故あんなセンスの欠片もないようなものを平気で背負っていたのか理解に苦しい。それにファッショントリックだつて何も考えていなかつた。毎日毎日これどこのメーカーですかつて感じの何でもない柄のしたTシャツとボロボロの短パンをはいていた。その服たちは母さんが簡単お手軽安上がりで評判の、全商品が百円のお店で適当に買つていたものだと知つたのは、つい最近だつたりする。

いくらファッションに感心がなかつたとはいへ、そりやないよ・・・
母さん

ああ、あとこのころは髪型だつて全然考えてなかつた。いや、氣にしてさえいなかつたのだ。今は毎朝ワックスを使って固めたり、ヘアアイロンを使って寝癖を直したりと面倒くさいことこの上ないのに、あのころはろくに手入れもしていらないのにキラキラと輝きを放ち、しかも癖毛つてなんですかつて感じの真っ直ぐに伸びていた。まるで、素直だつたあのころを写し取つたかのように

どれもこれも、あれもそれも、みんな変わつてしまつた。

あの時の僕のまん丸でキラキラと輝いていた心は、人生と言つ名の一本道を歩いていくうちに、ゆっくりと、しかし確実に、いろんなモノに削られたり、いろんなモノが付着して、気づいたらとても複雑な形になつてしまつていた。

髪型を気にするよつになつた。

ファッショングを気にするようになった。

素直を失くした代わりに、言い訳を得た。

勇気を失くした代わりに、羞恥心を得た。

考えつくかぎりこんなものだらう、そしてこれらはこれからもう人生を歩んでいくうちにもつと複雑な形になつていくのだらう。・と思ひ。

しかし、こんなものは今の僕にとつてはとても小さなことだ。とうよりどうでもいい、現在僕が抱えているモノをいつ爆発するかわからない時限爆弾にたとえるなら、その他は紙切れ同然だ。はじめてこの気持ちに気づいたとき、胸の中に広がったのは驚きと言葉では言い表せない変てこな感覚だった。

そして知つた。

知つてしまつたんだ。

これが、恋、なんだなつて。

やがて月日を重ねていくにつれて変てこな感覚はどうしようもないせつなさに変わつていつた。胸がおかしいから、胸が苦しいに変わって、胸が苦しいから、胸が痛いに変わつた。

でも彼女は僕のことなど、見てはいないうだらう。

この恋は僕の一方通行、世間でいう片思いという奴だ。おまけに初恋だ。

初恋で片思い、このワードから連想される言葉は一つ・・・失恋

僕の思いが彼女に届くことはないだらう。いや届くはずもないのだ。だって、最初から僕には告白する勇気などないのだから、してみようかとは少しは考えたが、生憎、僕は勇気をどこかで削り取られてしまつてはいるのだ。

それに、片思いのほうが案外楽かもしないぞ。と、いつのまにか
得てしまつた言い訳を、全力で使つたりしていた。

僕のこの恋はいつまで続くのだろうか。

1年だろうか、2年だろうか、それとも10年だつたりして。
いや、そんなに月日がたつてしまつたら、僕はまた変わつていって
しまうだろう。

いろんなモノを削られ、いろんなモノを付着させながら。

願わくば、彼女を好きなままでいられますよ!に。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9853a/>

削られ、付着して

2010年10月11日02時50分発行